

シリア緊急募金

6年にわたる紛争に 命を脅かされる800万人の子どもたち

2011年から続くシリア紛争。安全な場所を求めて近隣諸国に避難する人が後を絶たず、支援を必要としている子どもの数は800万人以上といわれています。子どもたちは疲れ果て、安心して眠ることもできずいます。

4月4日にシリア北西部で、少なくとも27人の子どもが犠牲となり多くの負傷者が出た攻撃は、神経ガスのサリンかサリンに似た物質を使った化学攻撃であると化学兵器禁止機関(OPCW)が発表しました。

ユニセフ中東・北アフリカ地域事務所代表ヘルト・カッペラエレ氏は「これ以上、シリアの子どもたちの殺害を許してはなりません。すべての紛争当事者と彼らに対して影響力を持つ人々は、直ちにこの恐怖を終わらせねばなりません」と述べます。

この悲惨な状況は、子どもたち自身の選択ではありません。子どもたちは保護が必要です。子どもたちには守られる権利があります。

ユニセフはパートナー団体と協力して、攻撃による被害への支援を続けています。さらに感染症を予防するための予防接種、衛生、安全な飲料水の提供などに加え、子どもたちへの心のケアや教育の支援を行っています。

自然派くらぶ生協は、紛争の終結を願うとともに、子どもたちの保護と命を守るユニセフの活動を支援したいと考えます。皆様のご協力をお願いいたします。

2017年5月1日 自然派くらぶ生協 / 虹の会

【募金方法】

- ◇ **5月3回**のマークシート（またはウェブ注文）でお申込みください。
- ◇ 募金番号 **680番** 企画品申込み欄に右詰めでご記入ください。
- ◇ 一口 200円 です。（何口でも結構です）

この募金は（財）日本ユニセフ協会の「シリア緊急募金」として送金いたします。

